

令和8年度

当初予算(案)の概要



ひとが輝き、やさしさがこだまするまちづくりへ

令和8年2月

長 門 市

目 次

■ 当初予算の概要

- ・ 予算編成のポイント ----- 1
- ・ 予算規模 ----- 2

■ 重点施策「5つの挑戦」による施策・事業の積極展開

- ・ 挑戦1 切れ目のない一貫した子育て支援 ----- 3
- ・ 挑戦2 誰もが「健幸」で安心して暮らせるまちづくり ----- 5
- ・ 挑戦3 地域経済の活性化 ----- 6
- ・ 挑戦4 観光地ブランドの深化 ----- 7
- ・ 挑戦5 災害に強い基盤の構築 ----- 9

■ 総合計画における基本目標別の主要施策

- ・ 基本目標1 生涯「健幸」で元気に暮らせるまち ----- 10
- ・ 基本目標2 安全で安心して住めるまち ----- 11
- ・ 基本目標3 自然と共生し、快適なまち ----- 12
- ・ 基本目標4 地場産業が活躍する、活力あるまち ----- 13
- ・ 基本目標5 歴史・文化を継承し、輝く人を育むまち ----- 14
- ・ 基本目標6 支えあい、地域を担う協働のまち ----- 16
- ・ 基本目標7 効率的で効果的な行財政運営 ----- 17

■ 予算の編成状況

- ・ 会計別予算額 ----- 18
- ・ 一般会計（歳入予算） ----- 19
- ・ 一般会計（歳出予算） ----- 21
- ・ 一般会計・公営企業会計（市債・企業債残高の状況） ----- 25
- ・ 一般会計（基金残高の状況） ----- 26
- ・ 国民健康事業特別会計 ----- 27
- ・ 湯本温泉事業特別会計 ----- 28
- ・ 介護保険事業特別会計 ----- 29
- ・ 後期高齢者医療事業特別会計 ----- 30
- ・ 水道事業会計（公営企業） ----- 31
- ・ 下水道事業会計（公営企業） ----- 32

■ 資料

- ・ 一般会計当初予算額の推移 ----- 33

当初予算の概要

◆ 当初予算編成のポイント

令和8年度当初予算は、「市民のいのちと生活を守る」を基本理念に、「地域課題に挑戦し、未来への成長を描く予算」として編成し、これまで展開してきた様々な施策の成果を礎に、豊かで力強い地域の発展を目指して、人口減少下においても輝かしい未来が思い描けるまちづくりを進めてまいります。

そのため、令和7年度に引き続き、当初予算の重点施策に位置付けた、危機的な人口減少に真正面から挑戦する「5つの挑戦」の歩みを止めることなく、その効果が十二分に発揮されるよう、施策・事業を積極的に展開しながら、本市の強みを活かしたまちの発展に向けて挑戦していきます。

また、平成29年度から進めている「長門市第2次総合計画」が最終年度を迎えるにあたり、「ひとが輝き、やさしさがこだまするまち長門」の実現に向け、次期第3次総合計画を視野に入れた予算編成に取り組んできました。これまでの取組の成果や課題を踏まえて、より効果的な事業へと磨きをかけ、市民、地域、事業者、行政が一丸となって各施策目標の達成に向けて邁進してまいります。

地域課題に挑戦し、「未来への成長を描く予算」

「5つの挑戦」による施策の積極的な展開
第2次総合計画の着実な推進



◆ 予算規模

一般会計当初予算額

220億8,000万円（対前年度比▲4.3%）

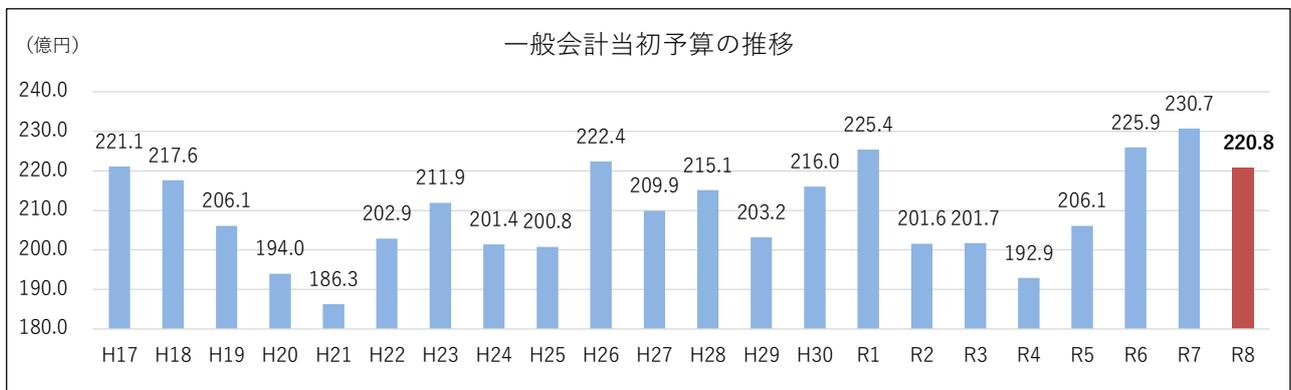
一般会計当初予算の総額は、人件費や物価高騰により経常的経費が増加しているものの、普通建設事業費の大幅減により、前年度に比べ9億8,900万円（▲4.3%）の減少となりました。

経常的経費は173億2,990万円で、物価高騰による諸経費の増加に加え、人事院勧告に準拠した人件費の増1億4,132万円や障害福祉サービス等給付事業の増4,128万円など、前年度に比べ3億1,790万円（+1.9%）の増加となりました。

施策的経費は47億5,010万円で、「5つの挑戦」によるアウトドアツーリズムの拠点整備等を行う満足度の高い「ながと時間」創出事業8億9,674万円といった大型事業があるものの、IT企業誘致施設を整備する戦略的産業基盤強化事業の減6億8,282万円や共同運用による消防指令センター整備に係る負担金の減6億4,684万円など、13億690万円（▲21.6%）の減少となりました。

なお、施策的経費として計上した事業数は202件（うち新規48件3億7,128万円、拡充16件3億3,922万円）、スクラップ・アンド・ビルドによる廃止事業は18件▲9,579万円、縮小事業は3件▲412万円となりました。

令和8年度当初予算では、これまで整えてきた子育て支援や産業基盤の構築などを礎に、改めて本市の地域資源を見つめ直し、強みを磨くことで持続可能な観光や産業の成長を生み出せるよう、将来に向けた基盤づくりを推進し、市民一人ひとりが、「住みたい、住んでよかった、住み続けたい」と心から実感できる、希望に満ちた未来が思い描けるようなまちづくりに取り組んでまいります。



特別会計当初予算額

特定の歳入歳出を一般の歳入歳出と区別して個別に処理するための会計

（単位：千円）

会計名	予算額
国民健康保険事業	4,673,117
湯本温泉事業	14,793
介護保険事業	4,289,601
後期高齢者医療事業	948,703

公営企業会計当初予算額

地域の住民サービスを担う公営企業の経営する会計で複式簿記を採用

（単位：千円）

会計名	予算額
水道事業	1,339,451
下水道事業	2,733,784

重点施策「5つの挑戦」による施策・事業の積極展開

令和8年度当初予算は、「地域課題に挑戦し、未来への成長を描く予算」として編成しており、人口減少下でも、本市の地域資源を最大限に活用し、明るい未来を創造できる持続可能で強靱な地域づくりを進めてまいります。

挑戦
1

切れ目のない一貫した子育て支援

これまで、「子育て世代に選ばれるまち」を目指し、妊娠・出産から子育て、さらには成人に至るまで、「切れ目のない一貫した子育て支援」として、家庭の孤立を防ぎ、経済的負担の軽減を図って、安心して子どもを育てることができる環境を整えてきましたが、これら県下トップクラスの取組をさらにきめ細かく充実させていきます。

新規 乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度) [子育て支援課] 8,624千円

月に一定時間の範囲で就労要件を問わず時間単位で利用できる「乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)」を市独自負担による保護者負担なしで開始します。

Point

また、事業実施する公立保育園以外の私立認定こども園も保護者負担なしとなるように支援給付を行います。※事業費8,624千円は私立の支援給付予算



新規 親子関係形成支援事業 [子育て支援課] 465千円

児童虐待予防・対策総合事業の児童虐待未然防止の一環として、子育てに悩んで不安を抱える保護者や愛着形成等に課題を抱える子育て家庭を対象に、講義やグループワーク、ピアカウンセリングなどを通じて、児童の発達状況等に応じた関わり方や知識を身につける場を設けます。

Point

■ こども家庭センター運営事業 [子育て支援課] 14,318千円

令和7年度に開設したこども家庭センター「ここいく」において、妊娠期から子育て期までの包括的な相談支援や児童虐待の未然防止など、総合相談窓口として専門性を活かした相談支援を行います。

拡充 小・中学校要・準要保護児童・生徒就学援助事業 [学校教育課] 9,376千円

これまで世帯収入で判定していた就学援助の認定基準を世帯所得に変更することで、生活実態に即した認定が可能となり、必要な支援を広く提供できるようになります。

Point

■ 中学校部活動地域移行事業 [スポーツ文化交流課]

Point

70,206千円

先進的なモデル事業として、令和7年8月に全国に先駆けて中学校の部活動を地域移行させた「NAGATO スポーツ・カルチャークラブ(通称:Nクラ)」の運営を行い、スポーツや文化芸術活動を通して子どもたちの健やかな成長を育みます。



「切れ目のない一貫した子育て支援」を推進するため
 妊娠・出産時から様々な取組みに対して予算を重点的に配分しています

妊娠
 出産

- 不妊治療費等助成
- 母子保健指導
- 妊婦・産婦健康診査
- ハイリスク妊婦助成
- 出産・子育て応援ギフト（10万円支給）
- すくすく赤ちゃん応援券（4万8千円分の子育て用品券）の支給 など



乳幼児

- 保育料の無償化+副食費の免除 ※すべての園児の保育料を無償化
- 新生児聴覚検査
- 乳幼児健康診査
- 乳幼児医療費助成
- 子育て支援センターでの交流や支援
- ファミリーサポートセンターによる会員サポート
- 一時保育・延長保育・休日保育・病児保育 など



小学生
 中学生

- 入学エール給付金（小学生5万円、中学生10万円支給）
- 学校給食費無償化+食育充実
- 子ども医療費助成
- 学校での医療的ケア支援
- ICT教育（1人1台学習端末）
- キャリア教育
- 小学校楽しく学ぶ英会話学習
- 放課後児童クラブ・放課後子ども教室
- 修学旅行費補助（小学生1万円、中学生2万5千円補助）
- 中学生海外派遣
- 中学校部活動地域移行
- 子どもにやさしい環境づくり学習支援（中学生） など



高校生
 社会人

- 子ども医療費助成 ※高校生まで所得制限なしで完全無償化
- 高等学校生徒通学費支援
- 医療・福祉系人材の奨学金返済支援 など



誰もが「健幸」で安心して暮らせるまちづくり

超高齢社会を迎え、これからの時代を見据えた安全・安心が確保される基盤づくりを進めることで、誰もが「健幸」で心豊かに、住み慣れた地域で暮らし続けられるとともに、定住する人々が将来にわたって愛着を持って安心して暮らせる共生社会を実現し、誰一人取り残さない「やさしさがこだまするまち長門」を目指します。

【拡充】 定住促進対策事業 [企画政策課] 44,585 千円

LINEアプリで24時間いつでも移住相談ができる体制を整え、お試し暮らしや移住体験ツアーを通して本市の魅力を実際に体験していただき、空き家の情報提供から県内トップクラスに拡充したリフォーム補助金を活用して、移住者の定住促進につなげます。

Point

(主な支援制度)

お試し暮らし体験、交通費支援、移住支援金、移住者交流会、リフォーム助成、創業支援、就農・就業支援 など



情報満載の定住支援HP

【拡充】 日常生活用具給付等事業 [地域福祉課] 13,064 千円

「紙おむつ」の対象要件に20歳未満で、排尿・排便の意思表示が困難な強度行動障害のある療育手帳A所持者を追加することで、保護者の精神的・経済的な負担軽減を図ります。

Point

【新規】 住宅確保要配慮者居住支援事業 [建築住宅課] 251 千円

Point

誰もが安心して賃貸住宅に居住できる社会の実現を目指して、市、関係業者、支援団体等からなる居住支援協議会を新たに設立し、住宅確保要配慮者の支援を行っていきます。

【拡充】 デジタルトランスフォーメーション推進事業 [デジタル戦略課] 44,161 千円

長門市DX推進方針に基づき、「書かない・待たない」窓口の構築に加えて、「回らない」ワンストップ窓口化を推進するため、オンラインによるテレビ窓口システムの導入を図るなど、来庁者の利便性向上と業務の効率化を図ります。

Point



■ 地域公共交通推進事業 [産業政策課] 110,321 千円

地域住民の移動手段として市内全域で導入しているデマンド交通について、利便性の向上を図るため、AIデマンド交通、オンデマンド交通の実証運行の拡充に取り組み、持続可能な満足度の高い市内の公共交通ネットワークを構築します。



その他の主な事業

- ・医療・福祉系人材確保事業 [企画政策課] 5,039 千円
- ・産科医等確保支援事業 [健康増進課] 23,559 千円
- ・第5次地域福祉計画策定事業 [地域福祉課] 3,667 千円

不安定な世界情勢が続く中、物価やエネルギー価格の高騰は地域経済へも影響を及ぼしており、加えて、人口減少や少子・高齢化の進行による担い手不足も大きな課題となっています。そのため、雇用につながる産業基盤の充実に向けて、若者に選ばれる持続的で魅力的な産業づくりに取り組み、地域の特性を生かした新たなビジネスモデルの開発や、デジタル技術の活用を通じて未来の労働力市場に対応できる産業の育成を戦略的に進めることで、地域経済の活性化を図ります。

拡充 戦略的産業基盤強化事業 [企業誘致・まちづくり推進課] **81,967千円**

令和8年4月開業予定の長門市情報通信関連企業等集積拠点施設「HIRAMEKI Nagato」へのIT関連企業誘致を促進し、IT人材の育成・確保、地場産業と親和性のある新事業の開発をサポートすることで、新たなビジネスチャンスの創出に取り組み、産業基盤の強化を図ります。 **Point**

■ 情報通信関連企業等集積拠点施設運営事業 [企業誘致・まちづくり推進課] **17,502千円**

長門市情報通信関連企業等集積拠点施設「HIRAMEKI Nagato」の開業に伴い、入居予定の情報通信関連企業の施設使用料等を見込んで、必要な施設の維持管理費用を予算計上のうえ、市直営方式により施設を運営していきます。



開業準備を進めている情報通信関連企業等集積拠点施設

拡充 畜産で稼げるまち創出事業 [農林水産課] **32,960千円**

次世代の担い手が活躍し、畜産で稼げるまちの実現に向けて、キャトルステーションの運営や従来の補助制度に加え、繁殖雌牛の若返り、人工受精や受精卵移植によるエリート血統の導入を支援します。

Point

■ 畜産団地整備事業 [農林水産課]

12,267千円

畜産団地整備の第Ⅲ工区である肉用牛肥育センターの整備に向けて、最適地の選定及び開発効果の検討を行い、選定された計画対象地の基本計画を策定します。



新規 県営外海地区水産環境整備事業〔農林水産課〕 3,500 千円

県営事業において水産資源の回復と漁業生産の向上を目指して、増殖場整備（育成礁及び石材礁設置）にかかる調査設計業務を実施します。

拡充 中小企業長期経営安定資金融資保証料補助事業〔産業政策課〕 5,811 千円

Point

市内中小企業の経営の安定化を図るため、これまで750万円であった融資限度額を1,000万円に引上げて長期資金の融資に係る保証料を市が全額補助します。

拡充 創業等支援事業〔産業政策課〕 26,351 千円

Point

学校連携の起業家教育から人材の掘り起こし、起業希望者向けのセミナー開催、リアルな経営体験、創業時の開業資金援助まで、創業までのきめ細かいサポートを行います。

その他の主な事業

- ・長門市しごとセンターを核とした地域未来創造事業〔産業政策課〕 31,239 千円
- ・道の駅センザキッチン改修事業〔産業政策課〕 4,290 千円

新規 スポーツによる交流拡大推進事業〔スポーツ文化交流課〕 6,366 千円

挑戦
4

観光地ブランドの深化

基幹産業の一つである観光産業は、コロナ前の水準に徐々に回復しつつある中、今年は、JRによるデスティネーションキャンペーンが山口県で開催されることから、地域の魅力を効果的に発信する絶好の機会と捉え、重点的な予算配分により本市の特性や魅力をしっかりと発信していきます。また、社会の変化に対応した観光地のブランド化をさらに進めることで、訪れる観光客の満足度を高め、心に残る「ながと時間」を提供することを目指します。

新規 デスティネーションキャンペーン誘客促進関連事業〔観光政策課ほか〕 116,639 千円

令和8年度の山口デスティネーションキャンペーンでの観光客誘致促進を図るため、JR西日本や県と連携のもと、PR活動や旅行会社へのセールスなどに積極的に取り組み、観光業の活性化につなげます。また、期間中は景勝地、青海島を題材とした特別な企画展やツアーなども開催します。

主な取組

- ・大都市圏PRイベント事業 1,820 千円
JR西日本や県と連携した県外誘客イベントの出展
- ・観光素材ブラッシュアップ推進事業 600 千円
観光素材の魅力度向上とガイドツアーの開催
- ・団体旅行支援事業 2,580 千円
期間中の旅行商品の造成に対する旅行業者への支援
- ・情報発信事業 83,279 千円
観光パンフレット、広告宣伝、SNSやインターネットを活用した情報発信
- ・地域旅ブラッシュアップ推進事業 7,192 千円
魅力的な体験観光プログラム商品の開発
- ・ながと国際観光推進事業 20,711 千円
海外向けのプロモーションや外国人受入環境の整備
- ・青海島名勝及び天然記念物指定100周年記念事業 457 千円
日本画家 東山魁夷の「朝明けの潮」の縮小複製画展示など企画展の開催



■ **アウトドアツーリズム拠点整備事業**〔観光政策課〕 **796,378 千円**

Point

「長門市アウトドアツーリズム基本構想」に基づき、油谷伊上地区にキャンプ場を中核としたアウトドアツーリズムの拠点を整備し、施設運営やアウトドアアクティビティに必要な備品の調達など、オープンに向けた準備を進めます。



拡充 **仙崎地区活性化事業**〔企業誘致・まちづくり推進課〕 **25,480 千円**

国のエリアブランディング実証事業としてみずゞ通りの賑わい創出を目標に、仙崎地区の若手事業者が中心となって設立する合同会社が主体となって行う、ゲストハウス、飲食・物販テナントが一体となった交流拠点施設の整備にかかる古民家の改修費用の一部を補助します。

Point



■ **俵山温泉活性化事業**〔企業誘致・まちづくり推進課〕 **6,838 千円**

温泉街の街灯リフレッシュ工事に加え、地域組織の基盤強化、エリアのリブランディングとプロモーションの取組を支援し、自立的な地域経営の実現を図ります。



■ **観光基本計画策定事業**〔観光政策課〕 **3,980 千円**

満足度の高い充実した“ながと時間”を創出するため、令和9年度からの5年間に取り組むべき観光施策の方向性や具体的な目標を定めた「第4次観光基本計画」を前年度に引き続き策定していきます。

その他の主な事業

- ・長門湯本温泉観光まちづくり推進事業〔観光政策課〕 31,688 千円
- ・集客イベント重点支援事業〔観光政策課〕 8,700 千円
- ・サイクルツーリズム促進事業〔スポーツ文化交流課〕 1,085 千円

近年、気候変動による影響等により台風や豪雨、大規模地震が頻発し、被害が甚大化する傾向が強まっています。防災力の向上は行政の重要な使命であることから、老朽化する道路・橋梁などの社会インフラの強化をはじめ、自助・共助による防災意識の向上と、自主防災組織の活動の活性化、非常時における的確な情報伝達手段や災害備蓄品の確保など、「市民のいのちと生活を守る」観点からも大規模災害に備えた強靱なまちづくりを進めていきます。

新規 防災メールシステム再構築事業 [防災危機管理課] 2,123 千円 ※3月補正予算措置

令和8年5月下旬から防災気象情報が5段階の警戒レベルに統合・明瞭化されることから、対応した新たな防災メールを再構築するため、3月補正に前倒して予算措置します。

Point

■ 防災備蓄整備事業 [防災危機管理課] 6,554 千円 ※3月補正予算措置

災害時の備えとして、車椅子対応型の簡易トイレ、大型簡易テント、蓄電池を、計画を早めたうえで各地区に配備するため、3月補正に前倒して予算措置します。

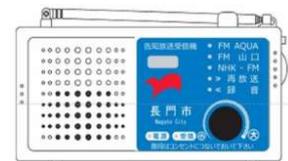
Point

新規 洪水ハザードマップ作成事業 [防災危機管理課] 5,027 千円

県の指定する洪水予報区間及び水位周知区間以外の河川の洪水浸水想定区域をもとに本市の洪水ハザードマップを作成します。

■ 音声告知端末機更新事業 [防災危機管理課] 31,841 千円

導入から更新時期を迎えている音声告知端末機を年次的に更新していきます。
(令和8年度は仙崎、渋木・真木地区の端末機を更新予定)



■ 防災・減災対策河川整備事業 [都市建設課] 25,800 千円

頻発化、激甚化する豪雨災害に備えるため、洪水被害を防止・低減する河川の浚渫を計画的に実施します。(令和8年度5河川実施予定)

■ 小型動力ポンプ付積載車整備事業 [消防本部] 28,960 千円

消防団各部隊に配備している消防団車両について、老朽化したものを地域性や機動力を考慮し、軽自動車型の小型動力ポンプ付積載車に更新します。(3部隊各1台更新)



その他の主な事業

- ・ 自主防災組織育成事業 [防災危機管理課] 782 千円
- ・ 橋梁等改修事業 [都市建設課] 225,975 千円
- ・ 消防機庫等整備事業 [消防本部] 14,575 千円

総合計画における基本目標別の主要施策

令和8年度は第2次長門市総合計画の最終年度として、目指す将来像「ひとが輝き、やさしさがこだまするまち長門」の実現に向けて、後期基本計画に掲げられた施策の大綱である「7つの基本目標」を達成するため、限られた財源を有効活用し、緊急性や効果等を考慮しながら予算配分を行っています。施策的経費を7つの基本目標ごとに分類した主な事業は次のとおりです。

基本目標1 生涯「健幸」で元気に暮らせるまち

本市は、少子・高齢化により、地域活動の中心的な役割を元気な高齢者が担っており、健康寿命の延伸は大きな命題となっています。健康づくりを中心に地域での安心な子育て支援やワーク・ライフ・バランスの推進、高齢者や障害者福祉の充実を図り、すべての市民が生涯にわたって健やかで心豊かに暮らせるために必要な取組を計画的に実施していきます。

■ 医療・福祉系人材確保事業 [企画政策課] 5,039 千円

Point

将来の医療・福祉分野を支える専門人材の確保を図るため、大学等を卒業後に市内に定住して医療・福祉分野で就業する方の奨学金返還に対する支援を行います。

新規 乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度) [子育て支援課] 8,624 千円 ※再掲：挑戦1

新規 親子関係形成支援事業 [子育て支援課] 465 千円 ※再掲：挑戦1

新規 特定教育・保育施設整備事業 [子育て支援課] 20,625 千円

施設の老朽化対策と安全な保育環境整備のため、屋上防水、外壁改修等を行う私立の認定こども園に対して、工事費の一部を補助(総事業費27,500千円の3/4)します。

■ 産科医等確保支援事業 [健康増進課] 23,559 千円

少子化による分娩数の減少や分娩自体の収益性の低さから、産科医療機関における分娩体制の継続が厳しい現状にあることから、必要な人材確保を支援し、地域で出産できる環境を維持します。

Point



拡充 診療所運営事業 [健康増進課] 75,179 千円

医療機関診療を実施していない休日昼間と平日夜間において、急病になった際の初期の応急診療を行い、必要に応じて二次救急医療機関につなぐ役割を果たすため、診療体制維持に必要な経費を拡充して持続可能な地域医療提供体制を構築します。

■ 多機関協働包括的支援事業 [高齢福祉課] 31,849 千円

地域住民が抱える複雑化・複合化した問題に対して包括的な支援を円滑に行うため、引き続き各地区に福祉エリア支援員を配置し、関係機関が協働で支援する体制の充実・強化を図ります。

拡充 日常生活用具給付等事業 [地域福祉課] 13,064 千円 ※再掲：挑戦2

■ 第5次地域福祉計画策定事業〔地域福祉課〕 3,667千円

急速に進む少子高齢化などの諸課題に対して、安全・安心に暮らせる地域づくりを推進するため、令和9年度からの5年間における「第5次地域福祉計画」を前年度に引き続き策定していきます。

■ 長門市地域福祉センター設備改修事業〔地域福祉課〕 19,700千円

長門市地域福祉センターの給水設備及び電気設備の改修と誘導灯のLED化を実施します。

基本目標2 安全で安心して住めるまち

近年、全国各地で自然災害が相次いでおり、本市においても防災の機運が高まっています。そのため、防災・減災に向けた取組を本格化させ、さまざまな手段での情報伝達手段を確保するとともに、災害時に支援が必要な人の把握、対応を進めています。また、高齢者を狙う犯罪や高齢者による交通事故の発生など、幅広い側面から安全・安心の取組を進めます。

■ 自主防災組織育成事業〔防災危機管理課〕 782千円

地域の防災活動の中心となる自主防災組織の育成を支援し、住民の防災に対する意識の高揚と地域防災力の強化を図ります。

新規 洪水ハザードマップ作成事業〔防災危機管理課〕 5,027千円 ※再掲：挑戦5

■ 音声告知端末機更新事業〔防災危機管理課〕 31,841千円 ※再掲：挑戦5

■ 防犯カメラ設置事業〔市民活動推進課〕 1,772千円

前年度に引き続き、児童生徒が利用する通学路に設置している防犯カメラをアナログ型からネットワーク型へ順次切り替えていきます。

■ 防災・減災対策河川整備事業〔都市建設課〕 25,800千円 ※再掲：挑戦5

■ 橋梁等改修事業〔都市建設課〕 225,975千円

老朽化が進む橋梁について、点検での診断結果を基に補修・更新を行い、施設の長寿命化を図ります。また、トンネルの照明についてもLED化を進めます。



新規 鳥獣被害防止総合対策事業〔農林水産課〕 365千円

近年のクマ被害の急増を受けて、本市でも目撃情報の増加により危険度が高まっていることから、緊急銃猟制度を使用する際に必要な資材の購入、パトロールや追い払いにかかる費用を予算化します。

Point

新規 広域農道区画線設置事業〔農林水産課〕 3,920千円

改正道路交通法施行令の施行に対応するため、広域農道の中央線が不明瞭な区間において、区画線の設置工事を行い、交通の安全性を確保します。

■ 小型動力ポンプ付積載車整備事業〔消防本部〕 28,960千円 ※再掲：挑戦5

■ 消防機庫等整備事業〔消防本部〕 14,575 千円

消防団の部隊統合に伴い令和7年度に建設する通部隊の消防機庫の外構工事と旧部隊機庫の解体工事等を実施することで地域防災力の強化を図ります。

基本目標3 自然と共生し、快適なまち

本市は、美しい海岸風景のほか、ゲンジボタルが生息する河川や緑豊かな山林など豊富な自然環境を有しており、環境の美化と景観保全に地域と協働して取り組んでいます。また、上下水道といった循環型社会の形成に加え、道路や公園の整備、公共交通や通信網の充実による快適な住環境の提供に努め、自然と共生した魅力的なまちづくりを進めていきます。

Point

■ J-クレジット創出事業〔農林水産課〕 1,696 千円(J-クレジット販売収入見込 27,855 千円)

温室効果ガスの排出削減及び吸収量の増加につながる植林や間伐等、適切な森林管理を実施し、J-クレジットを発行・販売することで私有林の森林整備を推進します。

■ 合併処理浄化槽維持管理補助事業〔生活環境課〕 12,125 千円

Point

専用住宅の合併処理浄化槽設置者に対して法定検査費用や維持管理費の一部を補助することで、適正な維持管理の促進と合併処理浄化槽の普及を図り、公共用水域の水質保全に努めます。

新規 住宅確保要配慮者居住支援事業〔建築住宅課〕 251 千円 ※再掲：挑戦2

拡充 空き家対策事業〔建築住宅課〕 16,087 千円

管理不全空家等の調査及び管理に関する助言・指導と、危険度の高い空家に関しては除却に対する補助を行い、良好な生活環境の保全並びに安全で安心なまちづくりの推進を図ります。

新規 総合公園費用対効果分析事業〔都市建設課〕 6,200 千円

公園施設の安全対策の強化と、長寿命化計画に則った計画的な施設の改築・更新へ向けて、将来の事業実施にかかる費用対効果を分析します。

Point



■ JR 利用促進対策事業〔産業政策課〕 1,762 千円

令和7年9月に全線復旧したJR山陰本線の利用促進や利便性向上に向けて、県・JR・関係機関と連携しながら、沿線自治体が一体となって取り組んでいきます。

■ 美祢線復旧対策事業〔産業政策課〕 3,201 千円

令和5年の豪雨災害により全線不通となっているJR美祢線について、美祢線沿線地域公共交通協議会を中心にBRT（バス高速輸送システム）を基軸に復旧を進めていきます。

■ バス路線運航維持対策事業〔産業政策課〕 132,598 千円

地域住民の生活に必要なバス路線を確保するため、バス事業者に対し運行による欠損額を補助します。（R7年10月～R8年9月の運行期間に生じたバス路線欠損補助）

■ 地域公共交通推進事業〔産業政策課〕 110,321 千円 ※再掲：挑戦2

新規 市道青海線舗装改良事業〔都市建設課〕 23,300千円

青海島高山オートキャンプ場、青海湖、波の橋立といった観光客も多く利用する市道青海線の舗装改良を行い、安全な交通環境の確保と道路の長寿命化を図ります。

基本目標4 地場産業が活躍する、活力あるまち

本市では、将来に向けて先端技術をいち早く導入し、スピーディーかつグローバルに展開することで、好循環の地域産業づくりに取り組んでいます。道の駅などを活用した農林水産業の6次産業化をはじめ、温泉リゾートを中心とした観光産業の振興、新たに開業する情報通信関連企業等集積拠点施設など、多様な側面から、相互に連携し、経済の相乗効果が得られるように、積極的な施策展開を図っていきます。

■ 未来農業創造事業〔農林水産課〕 28,972千円

I o Tなどの先端技術を活用したスマート農業や有機農業の推進、畜産振興、担い手の確保・育成、販路拡大の取組に加え、地域農業をけん引する新たな農業関連企業等の誘致を推進します。

Point

■ 人材確保支援事業〔産業政策課〕 8,000千円

Point

市内の中小企業者の人材確保を支援するため、求人情報発信、副業人材・スポットワーカー・外国人材活用に対して補助します。

拡充 中小企業長期経営安定資金融資保証料補助事業〔産業政策課〕 5,811千円 ※再掲：挑戦3

拡充 創業等支援事業〔産業政策課〕 26,351千円 ※再掲：挑戦3

■ 長門市しごとセンターを核とした地域未来創造事業〔産業政策課〕 31,239千円

若者が輝く未来をつくるため、しごとセンターを核として、市内の学校、企業、地域が連携して人材を育成し、地元への就職、創業が実現できる環境を整えます。

■ 道の駅センザキッチン改修事業〔産業政策課〕 4,290千円

好調を維持している道の駅センザキッチンの更なる魅力度向上を目指して、直売所棟のレイアウト変更などリニューアルに向けた計画策定や設計業務を実施します。

Point



11月にテント広場を整備したセンザキッチン

拡充 戦略的産業基盤強化事業〔企業誘致・まちづくり推進課〕 81,967千円 ※再掲：挑戦3

■ 情報通信関連企業等集積拠点施設運営事業〔企業誘致・まちづくり推進課〕 17,502千円 ※再掲：挑戦3

■ マガキ生産力向上チャレンジ推進事業〔農林水産課〕 4,596千円

前年度に引き続きマガキの試験養殖を行い、県や関係機関と連携して安定した収益が得られるように産業としてブランド化を目指します。

■ アワビ養殖実証実験事業〔農林水産課〕 4,780千円

黄波戸のアワビ中間育成施設における養殖実証実験を継続し、アワビの最適な養殖方法を見極めながら、持続可能な養殖事業として商業化を目指します。

■ 畜産団地整備事業 [農林水産課] 12,267 千円 ※再掲：挑戦3

新規 スポーツによる交流拡大推進事業

[スポーツ文化交流課] 6,366 千円

スポーツ教室や訪問指導を通して多様なスポーツに親しむ機会を創出することでスポーツ文化を醸成し、豊かな地域資源とスポーツ施設を活かしたスポーツ合宿を積極的に誘致することで交流人口の拡大と地域経済の活性化を図ります。



市内のスポーツ合宿施設

■ 向津具ダブルマラソン開催事業 [スポーツ文化交流課] 9,090 千円

「むかつく」激坂と風光明媚なスポットを巡るコース設定、地元特産品を提供するエイドなど、本市の特色を活かした第10回目の記念となるマラソン大会を開催します。

Point

■ アウトドアを活用した地域活性化推進事業 [スポーツ文化交流課] 3,092 千円

豊かな自然や地域資源を活かしたアウトドアアクティビティを振興するため、カヤック、自転車、ハイクの3つの種目を楽しむイベント「山口 長門・美祢 SEA TO SUMMIT」を開催します。

■ サイクルツーリズム促進事業 [スポーツ文化交流課] 1,085 千円

近隣自治体と連携してグルメと絶景を楽しみながらサイクリングする「ながとブルーオーシャンライド」を開催します。

拡充 仙崎地区活性化事業 [企業誘致・まちづくり推進課] 25,480 千円 ※再掲：挑戦4

■ 俵山温泉活性化事業 [企業誘致・まちづくり推進課] 6,838 千円 ※再掲：挑戦4

■ 長門湯本温泉観光まちづくり推進事業 [観光政策課] 31,688 千円

全国トップクラスの温泉地を目指して、エリアマネジメント法人を中心にイベントの開催や体験ツアーの企画・造成、情報発信などを行い、温泉街の魅力度向上を図ります。

■ 集客イベント重点支援事業 [観光政策課] 8,700 千円

観光客誘致の促進及び交流人口の拡大を図るため、観光や地域づくり団体等が行う集客イベント事業に対して補助します。

基本目標5 歴史・文化を継承し、輝く人を育むまち

本市は、豊かな伝統・文化を有しており、少子・高齢化が進む中においても、特色ある教育や地域の伝統と文化の保存・活用に取り組んでいます。長門市総合文化財センターヒストリアながとの開館や公民館の地域交流プラザ化など、人が集まり、学び、交流できる拠点を整備し、教育・学習における連携や市民協働の取組を一層促進することで、歴史や文化を活かした地域づくりを推進していきます。

新規 特定教育・保育施設整備事業 [子育て支援課] 20,625 千円 ※再掲：基本目標1

拡充 医療的ケア支援事業 [学校教育課] 16,231 千円

増加する医療的ケア児の学校生活に対応するため、訪問看護事業所と連携し、医療的ケアを安全に提供できる環境を整備します。

拡充 小・中学校要・準要保護児童・生徒就学援助事業 [学校教育課] 9,376 千円 ※再掲：挑戦1

■ 学校給食食育充実事業 [教育総務課] 7,600 千円

子どもたちの食の教材として重要な役割を果たしている学校給食において、地場産食材を活用して生産地や生産者の声を児童・生徒に届けることで食育の推進を図ります。

新規 金子みすゞ記念館リニューアル事業 [スポーツ文化交流課] 18,590 千円

開館から20年以上が経過している金子みすゞ記念館について、最新の映像技術等を用いてみすゞの生涯や詩の世界観を新たな表現で体感できる記念館のリニューアルに向けた設計業務を行います。

Point

■ 香月泰男ドキュメンタリー映画制作事業 [スポーツ文化交流課] 10,000 千円

戦後の日本画壇に大きな足跡を残した三隅出身の画家、香月泰男の生き様の軌跡をたどり、家族との強い絆や人間愛を描くドキュメンタリー映画を制作して、その魅力を広く発信していきます。

拡充 重要文化財有柄細形銅剣保存活用事業 [スポーツ文化交流課] 4,509 千円

全国で5例しか見つかっていない油谷向津具の王屋敷遺跡で発見された国の指定重要文化財「有柄細形銅剣」について、九州国立博物館文化財保存修復施設での保存修理や分析調査を経て、4月からヒストリアながとで開催予定の企画展で県内初公開します。

Point

Point

また、同型の銅剣が出土している吉野ケ里遺跡からの貴重な出土品や関連資料もお借りして展示することから、全国からも注目を集める企画展となります。



新規 青海島名勝及び天然記念物指定100周年記念事業 [スポーツ文化交流課] 457 千円

※再掲：挑戦4

新規 長門市文化財保存活用地域計画策定事業 [スポーツ文化交流課] 7,210 千円

歴史文化と文化財が持つ価値と魅力を未来に継承していくため、文化財の将来像を定めた基本方針とそれらを具現化するための実施計画を兼ね備えた文化財保存活用地域計画の策定に着手します。

新規 移動図書館車両整備事業 [地域連携教育推進課] 6,189 千円

老朽化している現在の移動図書館車両を小さな車体に更新することで、小回りの利く高い機動性を活かし、より効率的かつ利用しやすい移動図書館を目指します。



現在巡回しているぐるブック号

基本目標6 支えあい、地域を担う協働のまち

本市では、市民参画による地域の特色を活かしたまちづくりに取り組んでいます。高齢化が進む中、移住・定住施策の推進は地域活性化の一翼を担っており、地域コミュニティや地域団体と協働でまちづくりに取り組む必要があります。一方で、時代のニーズに対応した新しいコミュニティの形成も求められており、SDGsや男女共同参画など多様な考え方に対応した啓発活動や社会づくりの取組も進めていきます。

■ 地域おこし協力隊設置事業 [企画政策課] 61,716 千円 Point

農業、林業、移住・定住、しごと創出、温泉街の再生など、10名の地域おこし協力隊を様々な分野に配置し、地域課題の解決と活性化を図り、隊員の定着・起業をサポートします。



地域活性化の一翼を担う協力隊員

拡充 定住促進対策事業 [企画政策課] 44,585 千円 ※再掲：挑戦2

■ 医療・福祉系人材確保事業 [企画政策課] 5,039 千円 ※再掲：基本目標1

新規 旧大畑小学校体育館改修事業 [市民活動推進課] 10,000 千円

真木渋谷地区まちづくり協議会の活動拠点である旧渋谷児童館が老朽化していることから、隣接する旧大畑小学校体育館の一部を改修して新たな地域活動の拠点とします。

■ まち・ひと創生推進事業 [市民活動推進課] 20,425 千円

市民活動支援センター「市民サポートながと」を中心に、「人材育成・研修事業」、「団体支援・相談事業」、「情報発信・交流事業」を3本柱として、集落機能再生に向けた仕組みづくりや市民活動団体の活性化を目指し、市民が主役の協働によるまちづくりを推進していきます。



人材育成プログラムの様子

■ 地域交流プラザ空調設備改修事業 [市民活動推進課] 159,441 千円

老朽化により更新を進めている中央交流プラザの空調設備の2階大講堂部を既存のボイラー方式で、三隅交流プラザの空調設備を電気の個別空調方式で更新します。

■ 市民が主役の地域活性化事業 [各支所・出張所] 18,000 千円

市民と行政が地域における現状と課題を共有し、地域ごとの特色あるまちづくりを進めていく中で、市民との協働により、日々の生活に密着した生活基盤の改善や地域の活性化につながる事業、公共的な課題の解決に資する事業等を実施します。(3支所各500万円、3出張所各100万円)

Point

基本目標7 効率的で効果的な行財政運営

人口減少が続く中、将来にわたって持続可能な公共サービスを提供するため、あらゆる分野において行財政運営の効率化・安定化に努め、一層の「選択と集中」によって財源の確保に努める必要があります。また、積極的にデジタル化への対応を図り、スマート自治体の早期実現を目指すことで、業務の効率化と人材の有効活用を図ります。

新規 地域交流プラザオンライン予約システム導入事業〔市民活動推進課〕 4,049千円

紙で行っている地域交流プラザの貸館手続きをデジタル化することで、24時間どこでも施設の空き状況を確認し、手軽にオンラインで施設予約できるシステムを構築します。 **Point**

■ 電子収納(eLTAX)導入事業〔総合窓口課、会計課〕 5,256千円

国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料のほか、市の施設使用料や各手数料などの支払いについて、市税で導入済の地方税統一QRコード対応の納付書にすることで、スマートフォンの決済アプリやクレジットカード等による決済が可能となります。（一部の使用料等は除く） **Point**



拡充 デジタルトランスフォーメーション推進事業〔デジタル戦略課〕 44,161千円

※再掲：挑戦2

新規 職員資格取得支援事業〔総務課〕 1,000千円

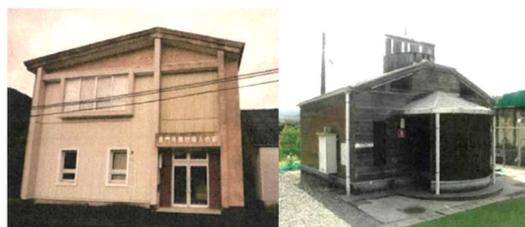
複雑化、高度化する行政課題に対応し、市民サービスの向上を図るため、建築士、土木施工管理技士、主任介護支援専門員といった職員の専門的な資格取得に要する経費の一部を補助します。

■ 公共施設等解体撤去事業〔監理管財課ほか〕 48,517千円 **Point**

令和8年度から新たにはじまる第3次公共施設等総合管理計画の実施計画に沿って、効果的な公共施設の再配置を進めるため、役割を終えた公共施設については計画的に解体撤去を進めていきます。

（令和8年度解体施設）

渋木農村婦人の家、俵山多目的交流広場人口芝側トイレ、俵山旧大羽山寮、通部隊向町消防機庫



解体撤去予定の公共施設

予算の編成状況

一般会計

一般会計では、満足度の高い「ながと時間」創出事業（対前年度8億2,064万円、1078.3%）や橋梁等改修事業（対前年度1億2,528万円、124.4%）などが事業進捗により増加したものの、戦略的産業基盤強化事業（対前年度6億8,282万円、▲89.3%）や、消防指令センター共同運用負担金（対前年度6億4,684万円、皆減）、畜産団地整備事業（対前年度3億5,411万円、▲96.7%）などの減により、全体では対前年度9億8,900万円、4.3%の減となっています。

特別会計

特別会計では、湯本温泉事業において温泉費（対前年度56万円、4.0%）、介護保険事業において保険給付費（対前年度2,119万円、0.5%）、後期高齢者医療事業において後期高齢者医療広域連合納付金（対前年度1億1,575万円、14.3%）がそれぞれ増となったものの、国民健康保険事業において国民健康保険事業費納付金（対前年度9,203万円、▲9.4%）が減少し、特別会計全体では対前年度2,205万円、0.2%の減となっています。

公営企業会計

公営企業会計では、水道事業において資本的支出の建設改良費（対前年度717万円、▲1.7%）、下水道事業会計においても資本的支出の建設改良費（対前年度4億2,153万円、▲47.7%）がそれぞれ減少し、公営企業会計全体では、対前年度4億7,238万円、10.4%の減となっています。

会計別予算

（単位：千円、%）

会計名	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率
一般会計	22,080,000	23,069,000	▲ 989,000	▲ 4.3
特別会計	9,926,214	9,948,263	▲ 22,049	▲ 0.2
国民健康保険事業	4,673,117	4,832,261	▲ 159,144	▲ 3.3
湯本温泉事業	14,793	14,230	563	4.0
介護保険事業	4,289,601	4,267,598	22,003	0.5
後期高齢者医療事業	948,703	834,174	114,529	13.7
公営企業会計	4,073,235	4,545,614	▲ 472,379	▲ 10.4
水道事業	1,339,451	1,347,198	▲ 7,747	▲ 0.6
下水道事業	2,733,784	3,198,416	▲ 464,632	▲ 14.5
合 計	36,079,449	37,562,877	▲ 1,483,428	▲ 3.9

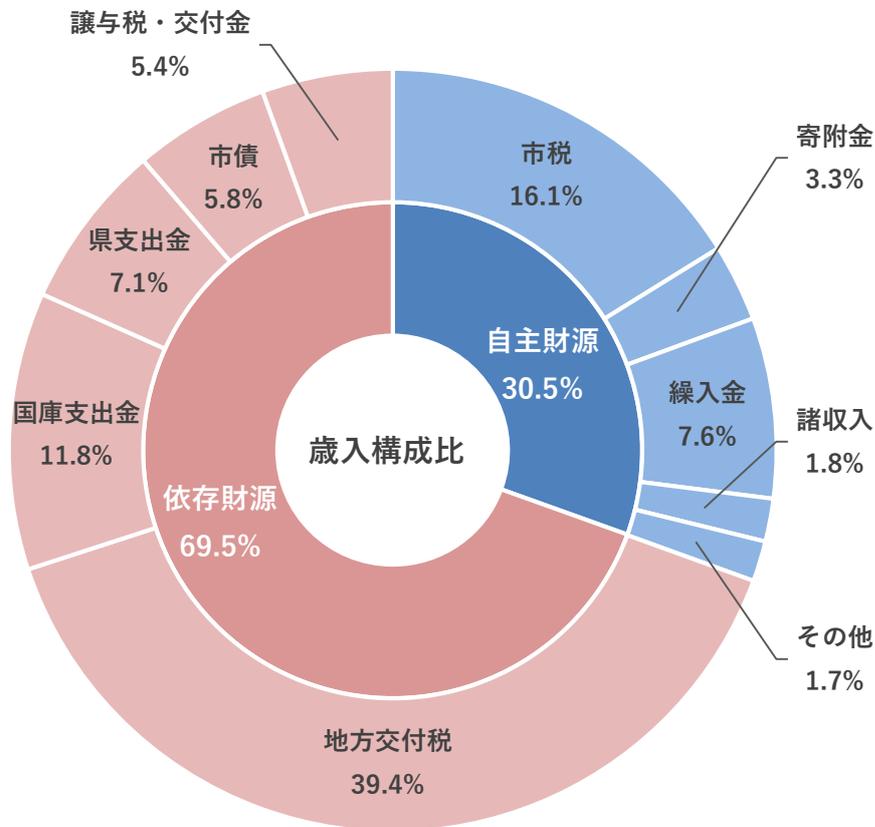
◆ 一般会計（歳入予算）

歳入予算の内訳（財源別・款別）

（単位：千円、％）

財源・款区分	令和8年度		令和7年度		対前年度	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
自主財源	6,738,941	30.5	7,238,470	31.4	▲ 499,529	▲6.9
市税	3,559,834	16.1	3,493,031	15.1	66,803	1.9
分担金及び負担金	28,611	0.1	31,297	0.1	▲ 2,686	▲8.6
使用料及び手数料	223,726	1.0	209,202	0.9	14,524	6.9
財産収入	125,029	0.6	160,674	0.7	▲ 35,645	▲22.2
寄附金	710,001	3.3	702,001	3.1	8,000	1.1
繰入金	1,688,461	7.6	1,975,869	8.6	▲ 287,408	▲14.5
繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸収入	403,278	1.8	666,395	2.9	▲ 263,117	▲39.5
依存財源	15,341,059	69.5	15,830,530	68.6	▲ 489,471	▲3.1
地方譲与税	241,736	1.1	250,868	1.1	▲ 9,132	▲3.6
利子割交付金	3,000	0.0	3,000	0.0	0	0.0
配当割交付金	19,000	0.1	18,000	0.1	1,000	5.6
株式等譲渡所得割交付金	23,000	0.1	17,000	0.1	6,000	35.3
法人事業税交付金	71,265	0.3	69,038	0.3	2,227	3.2
地方消費税交付金	800,000	3.5	780,000	3.3	20,000	2.6
ゴルフ場利用税交付金	4,000	0.0	4,500	0.0	▲ 500	▲11.1
環境性能割交付金	0	0.0	29,000	0.1	▲ 29,000	▲100.0
地方特例交付金	52,000	0.3	13,000	0.1	39,000	300.0
地方交付税	8,700,000	39.4	8,600,000	37.3	100,000	1.2
交通安全対策特別交付金	3,000	0.0	3,000	0.0	0	0.0
国庫支出金	2,598,524	11.8	2,258,836	9.8	339,688	15.0
県支出金	1,555,434	7.1	1,680,588	7.3	▲ 125,154	▲7.4
市債	1,270,100	5.8	2,103,700	9.1	▲ 833,600	▲39.6
歳入合計	22,080,000	100.0	23,069,000	100.0	▲ 989,000	▲4.3

歳入予算の構成比と主な内容（財源別・款別）



- 自主財源の根幹である市税は、軽自動車税が減となったものの、微弱ながら景気回復の傾向を見込んだ市民税法人税割の増、固定資産税が増となり、市税全体では対前年度 6,680 万円、1.9%の増となっています。
- 繰入金は、財政調整基金や地域活性化基金などの取崩しの減により、対前年度 2 億 8,741 万円、14.5%の減となっています。
- 地方交付税は、国の地方財政対策に伴う普通交付税の増を見込み、対前年度 1 億円、1.2%の増となっています。
- 国庫支出金は、社会資本整備総合交付金の減があるもの、地域未来交付金の新設による増などにより対前年度 3 億 3,969 万円、15.0%の増となっています。
- 県支出金は、公立学校情報機器整備事業費補助金の皆減などにより、対前年度 1 億 2,515 万円、7.4%の減となっています。
- 市債は、満足度の高い「ながと時間」創出事業の皆増があるものの、消防指令センター共同運用事業の皆減などにより、対前年度 8 億 3,360 万円、39.6%の減となっています。

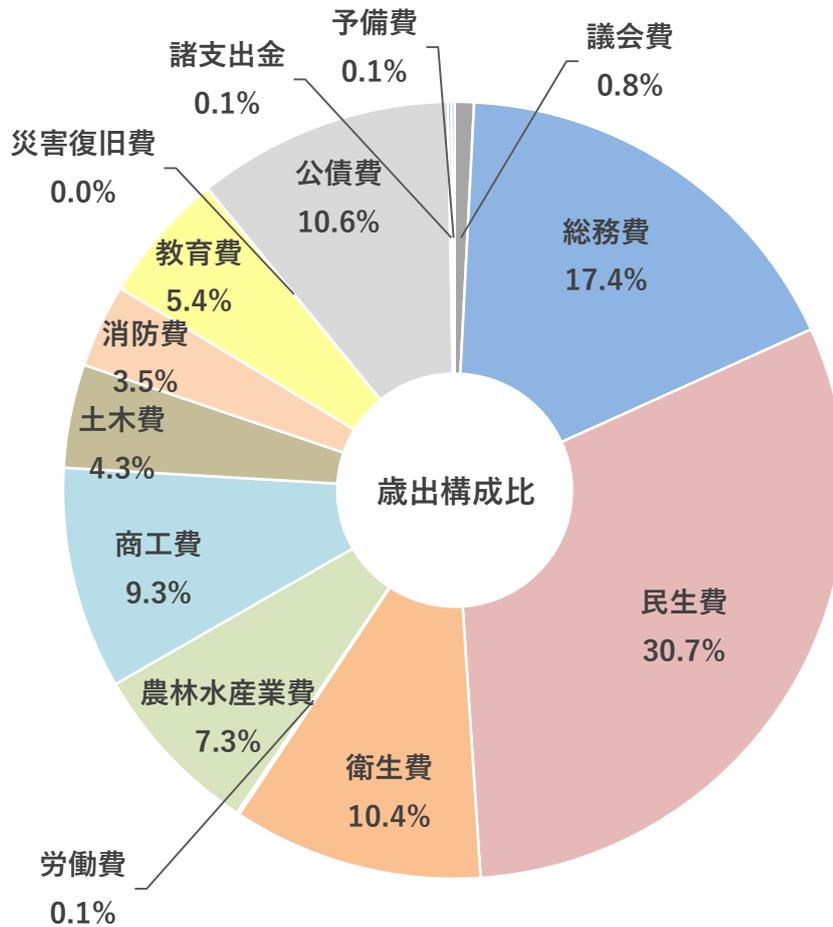
◆ 一般会計（歳出予算）

歳出予算の内訳（目的別）

（単位：千円、％）

目的区分	令和8年度		令和7年度		対前年度	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
議会費	174,890	0.8	171,884	0.8	3,006	1.7
総務費	3,843,917	17.4	4,193,880	18.2	▲ 349,963	▲8.3
民生費	6,785,917	30.7	6,440,597	27.9	345,320	5.4
衛生費	2,285,052	10.4	2,286,632	9.9	▲ 1,580	▲0.1
労働費	25,438	0.1	21,292	0.1	4,146	19.5
農林水産業費	1,607,996	7.3	1,832,159	7.9	▲ 224,163	▲12.2
商工費	2,040,652	9.3	1,892,621	8.2	148,031	7.8
土木費	949,967	4.3	1,025,775	4.5	▲ 75,808	▲7.4
消防費	769,500	3.5	1,423,186	6.2	▲ 653,686	▲45.9
教育費	1,196,258	5.4	1,217,295	5.3	▲ 21,037	▲1.7
災害復旧費	3,700	0.0	3,700	0.0	0	0.0
公債費	2,335,618	10.6	2,499,551	10.8	▲ 163,933	▲6.6
諸支出金	31,095	0.1	30,428	0.1	667	2.2
予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
歳出合計	22,080,000	100.0	23,069,000	100.0	▲ 989,000	▲4.3

歳出予算の構成比と主な内容（目的別）



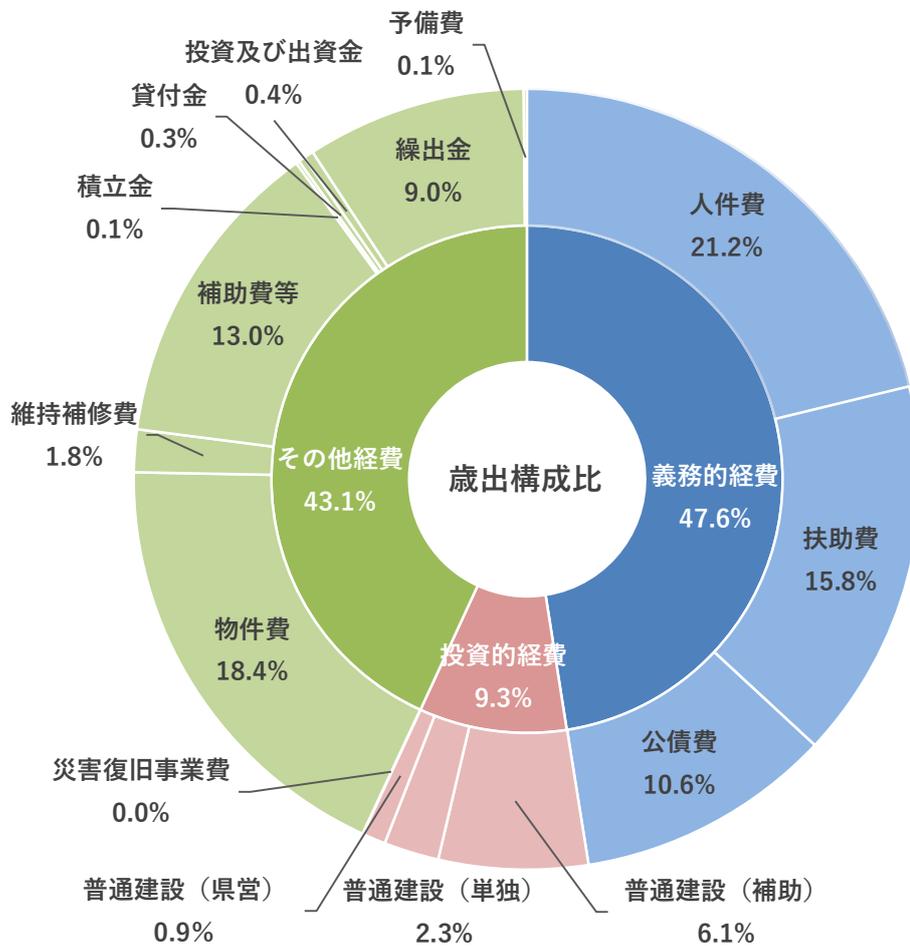
- 総務費は、地方公共団体情報システム標準化対応事業の減（▲1億9,405万円）により、対前年度3億4,996万円、8.3%の減となっています。
- 民生費は、児童手当給付事業の増（+1億1,815万円）などにより、対前年度3億4,532万円、5.4%の増となっています。
- 農林水産業費は、畜産団地整備事業の減（▲3億5,411万円）により、対前年度2億2,416万円、12.2%の減となっています。
- 土木費は、公営住宅ストック総合改善事業の減（▲8,767万円）により、対前年度7,581万円、7.4%の減となっています。
- 消防費は、消防指令センター共同運用に係る負担金の皆減（▲6億4,684万円）により、対前年度6億5,369万円、45.9%の減となっています。
- 公債費は、近年実施してきた市債の発行抑制により、対前年度1億6,393万円、6.6%の減となっています。

歳出予算の内訳（性質別）

（単位：千円、％）

性質区分	令和8年度		令和7年度		対前年度	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	10,497,132	47.6	10,162,597	44.0	334,535	3.3
人件費	4,679,212	21.2	4,387,726	19.0	291,486	6.6
扶助費	3,482,308	15.8	3,275,326	14.2	206,982	6.3
公債費	2,335,612	10.6	2,499,545	10.8	▲ 163,933	▲6.6
投資的経費	2,061,593	9.3	2,993,163	13.0	▲ 931,570	▲31.1
普通建設事業費	2,057,893	9.3	2,989,463	13.0	▲ 931,570	▲31.2
補助事業	1,356,280	6.1	1,254,092	5.4	102,188	8.1
単独事業	498,363	2.3	1,562,153	6.8	▲ 1,063,790	▲68.1
県営事業負担金	203,250	0.9	173,218	0.8	30,032	17.3
災害復旧事業費	3,700	0.0	3,700	0.0	0	0.0
その他の経費	9,521,275	43.1	9,913,240	43.0	▲ 391,965	▲4.0
物件費	4,060,200	18.4	4,303,827	18.7	▲ 243,627	▲5.7
維持補修費	388,070	1.8	339,125	1.5	48,945	14.4
補助費等	2,867,641	13.0	3,062,484	13.3	▲ 194,843	▲6.4
積立金	31,094	0.1	30,427	0.1	667	2.2
貸付金	57,320	0.3	48,050	0.2	9,270	19.3
投資及び出資金	88,702	0.4	115,156	0.5	▲ 26,454	▲23.0
繰出金	1,998,248	9.0	1,984,171	8.6	14,077	0.7
予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
歳出合計	22,080,000	100.0	23,069,000	100.0	▲ 989,000	▲4.3

歳出予算の構成比と主な内容（性質別）



●義務的経費（対前年度＋3億3,454万円、＋3.3%）

義務的経費のうち、人件費は、期末勤勉手当の増（＋1億499万円）などにより、対前年度2億9,149万円、6.6%の増となっています。扶助費は、児童手当給付事業の増（＋1億1,815万円）などにより、対前年度2億698万円、6.3%の増となっています。

●投資的経費（対前年度▲9億3,157万円、▲31.1%）

投資的経費は、満足度の高い「ながと時間」創出事業の増（＋7億7,488万円）や、橋梁等改修事業の増（＋1億2,528万円）があるものの、戦略的産業基盤強化事業の減（▲6億5,630万円）や共同運用による消防指令センター整備費の皆減（▲6億4,684万円）などにより減少しています。

●その他の経費（対前年度▲3億9,197万円、▲4.0%）

その他の経費のうち、物件費は地方公共団体情報システム標準化対応事業（▲1億4,090万円）や、小学校情報機器等整備事業（GIGAスクール分）（▲6,020万円）の減などにより、対前年度2億4,363万円、5.7%の減となっています。補助費等は、地方公共団体情報システム標準化対応事業（▲5,314万円）や中山間地域等直接支払交付金事業（▲3,112万円）の減などにより、対前年度1億9,484万円、6.4%の減となっています。

◆ 一般会計・公営企業会計（市債・企業債残高の状況）

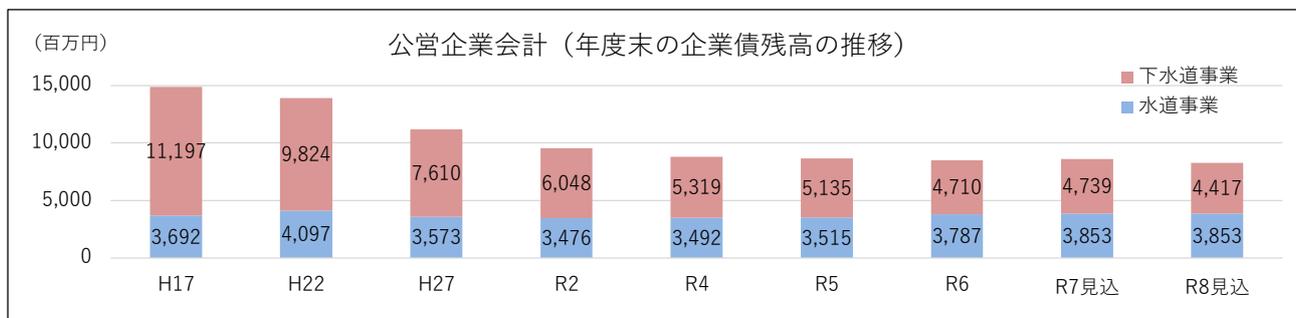
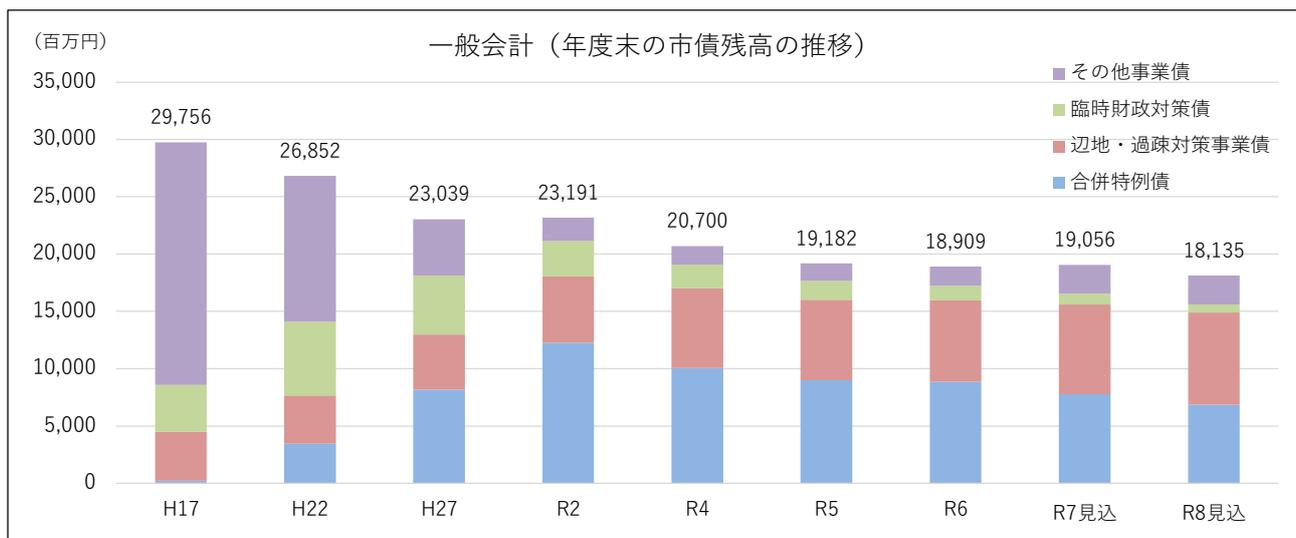
一般会計では、大型建設事業の進捗により、令和8年度は市債残高が減少する見込みです。全体としては、近年取り組んできた交付税措置率の低い市債の発行抑制により、過疎対策事業債など交付税措置率の高い市債の割合が高くなってきています。

公営企業会計では、水道事業において企業債の償還と建設改良に伴う借入がほぼ同額であるため残高に大きな変化はありませんが、下水道事業会計においては下水道整備時に借り入れた企業債の償還が進むことから残高は減少する見込みとなっています。

市債・企業債残高

（単位：千円）

会計名	令和6年度末 現在高	令和7年度末 現在高見込額	令和8年度中増減見込み		令和8年度末 現在高見込額
			起債額	元金償還額	
一般会計	18,908,521	19,055,841	1,270,100	2,190,769	18,135,172
水道事業会計	3,787,341	3,852,558	198,000	198,001	3,852,557
下水道事業会計	4,710,201	4,738,704	184,100	505,339	4,417,465
合計	27,406,063	27,647,103	1,652,200	2,894,109	26,405,194



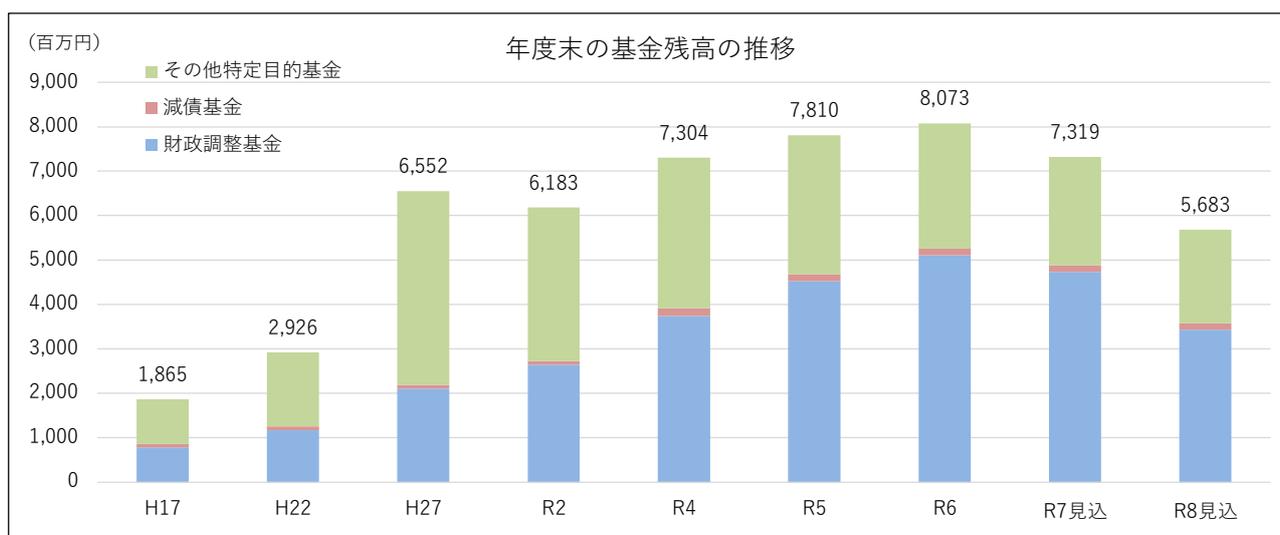
◆ 一般会計（基金残高の状況）

財政調整基金や地域活性化基金などの取崩しにより、令和8年度末現在高見込額は56億8,320万円となり、大幅減（▲16億3,615万円）となっています。

基金残高

（単位：千円）

基金の名称	令和6年度末 現在高	令和7年度末 現在高見込額	令和8年度中増減見込み		令和8年度末 現在高見込額
			積立額	取崩額	
財政調整基金	5,102,304	4,732,518	1	1,300,000	3,432,519
減債基金	153,339	148,598	1	5,384	143,215
その他特定目的基金	2,817,480	2,438,229	31,092	361,860	2,107,461
職員退職手当基金	555,070	657,437	1	0	657,438
地域福祉振興基金	258,799	254,963	1	5,497	249,467
観光振興基金	8,442	8,478	1	0	8,479
子ども教育ゆめ基金	8,229	7,845	1	470	7,376
香月泰男美術館運営基金	106,000	95,952	1	10,379	85,574
地域活性化基金	1,456,540	992,050	1	300,000	692,051
再生可能エネルギー活用基金	527	628	101	0	729
森林環境整備基金	17,144	17,218	1	0	17,219
長門湯本温泉みらい振興基金	12,263	14,749	30,982	29,600	16,131
環境整備協力費基金	13,860	11,712	1	11,614	99
公共施設維持補修等基金	380,606	377,197	1	4,300	372,898
合計	8,073,123	7,319,345	31,094	1,667,244	5,683,195



国民健康保険事業特別会計

国民健康保険法第 10 条の規定に基づき設置された特別会計であり、国保財政の責任主体となる県へ事業費納付金を納付するかわりに、県から交付される保険給付費等交付金（普通交付金）及び保険料等を財源として被保険者の疾病、負傷、出産又は死亡に関して必要な保険給付を行う。

■ 予算規模

(単位：千円、%)

区 分	当初予算額		増減額	増減率
	令和 8 年度	令和 7 年度		
歳 入 合 計	4,673,117	4,832,261	▲ 159,144	▲ 3.3
国民健康保険料	555,007	591,735	▲ 36,728	▲ 6.2
使用料及び手数料	6	39	▲ 33	▲ 84.6
国庫支出金	3,910	5,961	▲ 2,051	▲ 34.4
県支出金	3,693,057	3,764,304	▲ 71,247	▲ 1.9
財産収入	2	2	0	—
繰入金	410,370	459,455	▲ 49,085	▲ 10.7
繰越金	2	2	0	—
諸収入	10,763	10,763	0	—
歳 出 合 計	4,673,117	4,832,261	▲ 159,144	▲ 3.3
総務費	95,029	80,571	14,458	17.9
保険給付費	3,622,241	3,711,358	▲ 89,117	▲ 2.4
国民健康保険事業費納付金	884,818	976,852	▲ 92,034	▲ 9.4
保健事業費	54,305	46,756	7,549	16.1
基金積立金	2	2	0	—
諸支出金	11,722	11,722	0	—
予備費	5,000	5,000	0	—

■ 事業概要

県が国保財政運営の責任主体となったが、引き続き、市は国民健康保険事業の適正な運営を行う必要があるため、保険料収納について、きめ細かな納付相談と公平、公正な徴収に努めていく。

また、医療費適正化を図るうえで最も効果的な対策は未然に病気を防ぐことが重要であることから、特定健康診査について、休日健診の実施や人工知能を活用した未受診者への勧奨に加え、引き続き市公式LINEから集団健診の予約受付などを行うことにより、受診率の向上を図る。

さらに、引き続き糖尿病性腎症重症化予防のための保健指導を行うなど、保健事業を積極的に推進していく。

	令和 8 年度	令和 7 年度
・世帯数見込み	4,164 世帯	4,458 世帯
・被保険者数見込み	5,658 人	6,235 人
・保険料見込み（現年分）	547,571 千円	584,192 千円
・保険給付費総額見込み	3,622,241 千円	3,711,358 千円
・一人あたり保険給付費見込み	640,198 円	595,246 円

湯本温泉事業特別会計

観光資源である長門湯本温泉の活性化を図るため、市有泉源から湧出する温泉を旅館・ホテルへ安定供給するために設置している特別会計であり、配湯利用料を財源として管理運営を行う。

■ 予算規模

(単位：千円、%)

区 分	当初予算額		増減額	増減率
	令和8年度	令和7年度		
歳 入 合 計	14,793	14,230	563	4.0
使用料及び手数料	6,365	6,208	157	2.5
繰入金	8,428	8,022	406	5.1
歳 出 合 計	14,793	14,230	563	4.0
温泉費	14,793	14,230	563	4.0

■ 事業概要

泉源及び配湯施設を適切に維持管理し、10の旅館・ホテルに源泉配湯による安定供給を行う。

介護保険事業特別会計

介護保険法第3条の規定に基づき設置された特別会計であり、40歳以上の被保険者からの保険料や国庫負担金等の収入を財源として、介護保険事業の運営を行う。

■ 予算規模

(単位：千円、%)

区 分	当初予算額		増減額	増減率
	令和8年度	令和7年度		
歳 入 合 計	4,289,601	4,267,598	22,003	0.5
保険料	783,286	755,534	27,752	3.7
使用料及び手数料	10	25	▲ 15	▲ 60.0
国庫支出金	1,026,725	1,033,024	▲ 6,299	▲ 0.6
支払基金交付金	1,118,335	1,113,102	5,233	0.5
県支出金	623,694	618,865	4,829	0.8
財産収入	1	1	0	-
繰入金	717,635	739,710	▲ 22,075	▲ 3.0
繰越金	17,470	5,515	11,955	216.8
諸収入	2,445	1,822	623	34.2
歳 出 合 計	4,289,601	4,267,598	22,003	0.5
総務費	83,299	83,194	105	0.1
保険給付費	4,050,522	4,029,336	21,186	0.5
基金積立金	1	1	0	-
諸支出金	22,120	20,258	1,862	9.2
地域支援事業費	103,659	104,809	▲ 1,150	▲ 1.1
予備費	30,000	30,000	0	-

■ 事業概要

一人ひとりが生きがいを持ち、地域の中で支え合い「健幸」に活躍できるまちを目指し、高齢者の自立支援・重度化防止や認知症施策の推進を図るなど、持続可能な地域共生社会の実現に向けた取組を推進するとともに、適正なサービス提供の確保等、介護保険事業の円滑な推進に取り組む。

	令和8年度	令和7年度
・1号被保険者数の見込	13,717人	13,569人
・一人あたり年間保険料見込	58,751円	55,612円
・認定者数の見込	2,647人	2,662人
・一人あたり介護給付費見込	1,919,938円	1,896,043円
・一人あたり予防給付費見込	144,460円	164,869円

※令和7年度1号被保険者数の見込は推計値であり、基準時点（10月1日）の実績値は13,472人

後期高齢者医療事業特別会計

高齢者の医療の確保に関する法律第 49 条の規定に基づき設置された特別会計であり、後期高齢者医療の各種給付事務を行う山口県後期高齢者医療広域連合に対して徴収した保険料等の納付を行うとともに、市においては、保険料の徴収、各種申請の受付事務を行う。

■ 予算規模

(単位：千円、%)

区 分	当初予算額		増減額	増減率
	令和 8 年度	令和 7 年度		
歳 入 合 計	948,703	834,174	114,529	13.7
後期高齢者医療保険料	666,451	579,874	86,577	14.9
使用料及び手数料	2	7	▲ 5	▲ 71.4
繰入金	280,375	249,369	31,006	12.4
諸収入	1,602	1,602	0	—
繰越金	1	1	0	—
国庫支出金	272	3,321	▲ 3,049	▲ 91.8
歳 出 合 計	948,703	834,174	114,529	13.7
総務費	21,667	22,892	▲ 1,225	▲ 5.4
後期高齢者医療広域連合納付金	925,436	809,682	115,754	14.3
諸支出金	1,600	1,600	0	—

■ 事業概要

保険料について、きめ細かな納付相談と公平、公正な徴収に努めるとともに、保険料収納員を活用した納付勧奨等を行っている。

また、高齢者の心身の多様な課題に対応し、きめ細かな支援を実施するため、関係部署と連携し、高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施に取り組む。

	令和 8 年度	令和 7 年度
・被保険者数見込み	8,044 人	7,929 人
・保険料見込み（特別徴収分）	465,240 千円	410,149 千円
・保険料見込み（普通徴収分）	200,348 千円	168,844 千円
・後期高齢者医療広域連合納付金	925,436 千円	809,682 千円

水道事業会計（公営企業）

水道事業は、地方公営企業法に基づき地方公共団体が企業として運営している事業である。

長門上水道と俵山簡易水道の2つの事業を行っており、本来の目的である公共の福祉を増進するとともに、経営の効率化を図ることで、企業の継続性を発揮することが求められている。

老朽化する水道管や施設の更新を行いながら、安全・安心な水道水の供給に努め、サービスの向上及び安定したライフラインの維持・運営を目指している。

■ 収益的収支予算

(単位：千円、%)

区 分	当初予算額		増減額	増減率
	令和8年度	令和7年度		
収入合計	743,343	763,056	▲ 19,713	▲ 2.6
営業収益	561,106	573,079	▲ 11,973	▲ 2.1
営業外収益	182,235	189,975	▲ 7,740	▲ 4.1
特別利益	2	2	0	—
支出合計	727,979	723,275	4,704	0.7
営業費用	672,403	668,053	4,350	0.7
営業外費用	53,476	53,122	354	0.7
特別損失	1,100	1,100	0	—
予備費	1,000	1,000	0	—
収支額	15,364	39,781	▲ 24,417	▲ 61.4

■ 資本的収支予算

(単位：千円、%)

区 分	当初予算額		増減額	増減率
	令和8年度	令和7年度		
収入合計	209,609	271,702	▲ 62,093	▲ 22.9
企業債	198,000	260,900	▲ 62,900	▲ 24.1
分担金	3,600	6,300	▲ 2,700	▲ 42.9
補助金	4,638	2,251	2,387	106.0
出資金	3,371	2,251	1,120	49.8
支出合計	611,472	623,923	▲ 12,451	▲ 2.0
建設改良費	413,471	420,640	▲ 7,169	▲ 1.7
企業債償還金	198,001	203,283	▲ 5,282	▲ 2.6
収支額	▲ 401,863	▲ 352,221	▲ 49,642	▲ 14.1

※令和8年度の資本的収支不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金及び当年度分損益勘定留保資金で補填

■ 事業概要

令和8年度の業務の予定量は、給水戸数 14,433 戸、年間総給水量を 3,236,000 m³と見込み、建設改良事業費は 413,471 千円としている。

収益的収入では、年間総給水量に応じた給水収益及び一般会計補助金等を計上し、収益的支出では、職員人件費のほか、浄水場、配水池、配水管等の施設維持管理に要する経費並びに減価償却費等を計上している。

資本的収入では、資本的支出に応じた補助金や企業債及び一般会計出資金等を財源として計上し、主な建設改良事業として、三ノ瀬・四ノ瀬地区配水管布設工事（未普及地区対策事業）、木吹配水池宇津賀系配水槽更新工事、水道事業変更認可図書作成業務（真口新水源）、大河内川ダム負担金を予定している。

下水道事業会計（公営企業）

下水道事業は、地方公営企業法を適用し地方公共団体が企業として運営している事業である。

公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全、雨水排除による浸水対策を目的としており、経営の効率化を図ることで、企業の継続性を発揮することが求められている。

老朽化する下水道管や施設の更新を行いながら、安全・安心で快適な生活環境の提供に努め、サービスの向上及び安定したライフラインの維持・運営を目指している。

■ 収益的収支予算

（単位：千円、％）

区 分	当初予算額		増減額	増減率
	令和 8 年度	令和 7 年度		
収 入 合 計	1,786,517	1,821,190	▲ 34,673	▲ 1.9
営業収益	610,476	602,713	7,763	1.3
営業外収益	1,176,040	1,218,476	▲ 42,436	▲ 3.5
特別利益	1	1	0	－
支 出 合 計	1,766,085	1,781,026	▲ 14,941	▲ 0.8
営業費用	1,701,467	1,717,683	▲ 16,216	▲ 0.9
営業外費用	57,918	56,643	1,275	2.3
特別損失	1,700	1,700	0	－
予備費	5,000	5,000	0	－
収 支 額	20,432	40,164	▲ 19,732	▲ 49.1

■ 資本的収支予算

（単位：千円、％）

区 分	当初予算額		増減額	増減率
	令和 8 年度	令和 7 年度		
収 入 合 計	471,237	903,011	▲ 431,774	▲ 47.8
企業債	184,100	388,700	▲ 204,600	▲ 52.6
負担金及び分担金	1,306	1,306	0	－
補助金	200,500	400,100	▲ 199,600	▲ 49.9
出資金	85,331	112,905	▲ 27,574	▲ 24.4
支 出 合 計	967,699	1,417,390	▲ 449,691	▲ 31.7
建設改良費	462,360	883,893	▲ 421,533	▲ 47.7
企業債償還金	505,339	533,497	▲ 28,158	▲ 5.3
収 支 額	▲ 496,462	▲ 514,379	17,917	3.5

※令和 8 年度の資本的収支不足額は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、当年度分損益勘定留保資金で補填

■ 事業概要

令和 8 年度の業務の予定量は、水洗化戸数 11,911 戸、年間有収水量を 2,837,217 m³と見込み、建設改良事業費は 462,360 千円としている。

収益的収入では、令和 7 年 4 月に使用料改定を実施し、新使用料体系により年間有収水量に応じた下水道使用料及び一般会計負担金等を計上し、収益的支出では、職員人件費のほか、管渠、ポンプ場、処理場の施設維持管理に要する経費並びに減価償却費等を計上している。

資本的収入では、資本的支出に応じた補助金や企業債及び企業債償還金に対する一般会計出資金等を財源として計上し、主な建設改良事業として、管渠施設改築更新工事、農業集落排水処理施設機械設備工事、管路施設耐震診断調査業務を予定している。

資料(一般会計当初予算額等の推移)

